

家畜衛生だより

From 中央家保 養豚用

中央家畜保健衛生所・中央動物防疫協議会
〒262-0011 千葉市花見川区三角町656
Tel: 043-250-4141 (夜間・休日対応)
Fax: 043-286-0090
(公社)千葉県畜産協会
〒260-0021 千葉市中央区新宿1-2-3

ゴールデンウィークは衛生管理の強化を！

近隣諸国では口蹄疫が継続して発生しており、特に韓国では本年1月以降、21件の発生が確認されています。ゴールデンウィークに入り人や物の移動が盛んになることから、口蹄疫が国内に侵入するリスクが高まっています！

ウイルスの侵入を防ぐため、下記事項の徹底を！

1 発生国への渡航の自粛

もし渡航する場合は

- ・ 畜産関係施設に立ち入らない。
- ・ 卵・肉製品等を日本に持ち帰らない。
- ・ 帰国の際には、空海港の動物検疫所カウンターに立ち寄り家畜防疫官の指導を受ける。



帰国後は

- ・ 一週間は農場に入らない。
- ・ 海外で使用した衣服及び靴は農場に持ち込まない。

2 農場への部外者立入禁止

3 人・車両の消毒の徹底

4 毎日の健康観察

5 異常家畜を発見した場合の早期通報



☆PEDの侵入に警戒を！

千葉県では3月22日以降の発生はありませんが、茨城県、群馬県、では4月に入ってからPEDの発生が続いています。引き続き衛生管理とワクチン接種の徹底をお願いします！！

5月2日は一斉消毒の日です！！

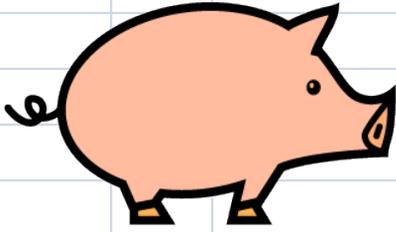
☆飼養衛生管理を見直す機会にして、農場を守りましょう！

お問い合わせは 千葉県中央家畜保健衛生所まで

TEL. 043-250-4141 (夜間・休日転送)

FAX. 043-286-0090

一斉消毒の日チェック表



年月日:平成 年 月 日

農場名:

住 所:

チェック	番号	項目	内容
<input type="checkbox"/>	1	出入車両 消毒確認	飼料運搬・動物薬販売・診療獣医師などの出入り車両の消毒を確認します。
<input type="checkbox"/>	2	立入者 衣服交換	畜舎等衛生管理区域に立ち入る獣医師・袋飼料配送業者などの専用衣服への着替えを確認します。
<input type="checkbox"/>	3	消石灰 散布	農場入口に石灰帯(全体的に白くなるよう散布)を作ります。
<input type="checkbox"/>	4	踏込み消毒 槽点検	畜舎・事務所入口の踏込み消毒槽を点検し、消毒薬を確認します。
<input type="checkbox"/>	5	畜舎消毒	空の豚房、通路などを清掃し、動力噴霧器で洗浄・消毒します。
<input type="checkbox"/>	6	整理・清掃	畜舎周囲の不要品の片付け、除草を行います。
<input type="checkbox"/>	7	チェック表 送付	このチェック表を家畜保健衛生所に送付します。

その他コメント・連絡など

連絡先:中央家畜保健衛生所

FAX:043-286-0090

TEL:043-250-4141

※FAXをお持ちでない方は電話連絡でもかまいません。

～平成28年度 中央家畜保健衛生所新体制～

平成28年度は以下のメンバーで運営いたします。よろしくお願いいたします。



千葉県舎

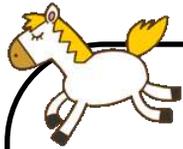


所長 高橋岩雄
次長 芦澤尚義

衛生指導課
課長 笠井史子
猪熊道仁
上林佐智子
小山祐介

防疫課
主幹 市沢三香
相田洋介
倉地 舞
佐多美香

庶務課
課長 小澤浩子
寺田賢二



佐倉庁舎



次長 原 普

病理生化学課
課長 小川明宏
陰山 潔
関口真樹
綿村崇宏
島田圭悟

細菌ウイルス課
課長 木下智秀
大坪岳彦
福井聡子
佐藤隆裕
岡本みさき
畑中ちひろ

転出者

千葉県舎 : 林 治実、青木ふき乃、篠原栄里子、小島洋一、大畑 清
佐倉庁舎 : 石原勇人、松本敦子、関根大介

☆定期報告書をまだ提出していない方へ☆

定期報告書の3枚(基本情報、家畜の種類及び頭羽数、飼養衛生管理基準の遵守状況)は必ず記入・提出願います。

添付書類(農場平面図、立入制限・消毒設備、埋却地等)については、変更がない場合は、定期報告書右上の“添付書類記載事項の変更”のなしに○を付け提出は不要です。変更がある場合は、加筆し定期報告書と一緒に提出願います。

※提出期限: 家きん以外 4月15日、家きん 6月15日